

令和7年7月29日(火)



稚内海上保安部

うみまる

ザ・もっともきた



最北ねっと 204号

海の「事件・事故」は

118番

海上保安庁 緊急通報用
電話番号です。

巡視船さろべつ体験航海

7月27日(日)、海の月間の一環として、巡視船さろべつ配属替後初となる市民(管内の中高校生及びその家族、友の会)を対象とした体験航海を実施しました。(午前9名、午後38名の計47名)

巡視艇きたかぜによる高速航行や展示放水もあわせて実施し、子供達は「高速航行や放水が見れて楽しかった」と喜んでいました。

また、巡視船さろべつ船橋では子供達の操船体験を行うとともに、定係地の岸壁ではパンフレットの配布など学生募集活動を実施しました。

(4社(日刊宗谷、稚内プレス、北海道新聞、HBC)取材あり)



救難所訓練指導

稚内海上保安部では、6月下旬から7月上旬にかけて、遠別救難所、天塩救難所、宗谷救難所、猿払救難所の定期訓練に併せて訓練指導を行いました。

救難所とは、(公社)日本水難救済会に所属し、海で遭難した方々や船舶などの救助活動をボランティアで行う団体で、主に地元の漁業協同組合の組合員等で構成されています。

訓練では、漂流等をした遠くの船舶に救助用のロープを届けるための「もやい銃」操法や、溺者を救助するための「救助ボート」訓練、溺者等に行う「心肺蘇生法」を実際に救難所員の方々が行いました。

救難所員の方々は、日ごろから漁業活動を通じて鍛錬している心身や熟練の技術を遺憾なく発揮しており、改めて大変頼もしい存在であることを再認識するとともに、私たち海上保安官も負けてられないと気が引き締まる思いでした。



宗谷岬灯台一般公開

7月21日(月)、海の日にあわせて日本最北端の宗谷岬灯台を一般公開しました。

宗谷岬灯台の中を開放し、大正時代から今もなお現役で活躍する灯台用レンズや灯台の機器、灯台写真パネルを展示したほか、ペーパークラフトの配布や小さいお子さんを対象にガチャガチャ、塗り絵コーナーを設けて実施したものです。

当日はあいにくの強風でしたが、276名の方に来場頂きました。来場者の方々はそれぞれ、レンズを熱心に見学したり、宗谷海峡の眺めを楽しんだりして思い思いのひと時を過ごされていました。



2025年度 海上保安庁職員採用試験

【申込期間】

海上保安大学校(高卒程度)採用試験 : 8月21日(木)~9月8日(月)

海上保安学校(大卒・高卒程度)採用試験 : 7月11日(金)~7月24日(木)



詳細は、海上保安庁ホームページ(<https://www.kaiho.mlit.go.jp/recruitment/>)
人事院ホームページ(<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>)をご覧ください。
また、各試験の違いや採用の区分について、わからないことがあればお気軽にお問い合わせください!!



愛します・守ります・最北の海

稚内海上保安部



〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号(TEL・FAX 0162-22-0118)

ホームページ <https://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

職員募集・学校訪問・職場体験等お気軽にお問い合わせください!!

